

令和 4 年 8 月 29 日

公募型共同研究者の募集に係る技術資料等作成要領

日本下水道事業団
技術開発室

1. 技術資料等記載事項

1-1 応募申請書

別添様式（別記第1）によりA-4用紙1枚で作成して下さい。

1-2 技術概要書

提案技術の概要を、別添様式（別記第2）によりA-4用紙1枚で作成して下さい。
なお、提案技術の概要は、従来技術との相違点等、提案技術が十分に把握できるものとして下さい。なお、商標登録された製品名等は記載しないようにして下さい。また、社名を空白とした技術概要書も別途ご用意下さい。

1-3 技術資料

以下の項目について記載した技術資料をA-4版で作成して下さい。様式は自由です。
なお、商標登録された製品名等は記載しないようにして下さい。また、社名は空白とした技術資料も別途ご用意下さい。

1) 共同研究の名称

貴社が応募する共同研究の名称を記載して下さい（主題は共同研究課題名で固定とし、副題を追加して下さい）。

（例）脱炭素社会実現に向けたバイオガス利活用技術及び嫌気性消化技術の開発

— ○ ○ 副 題 名 ○ ○ —

2) 共同研究の目的及び研究内容

共同研究の目的及び研究内容を記載して下さい。その中で、貴社で想定する研究開発目標を具体的かつ簡潔に箇条書き等で記載して下さい。また、JSが提示する開発条件に対して、応募技術がどのように対応しているかについても併せて記載して下さい。

3) 応募技術の内容

貴社の応募技術について、以下の事項を記載して下さい。

- ・ 応募技術の背景（従来技術における課題等）
- ・ 応募技術の原理、フローシート等
- ・ 応募技術の適用条件、導入推奨条件
- ・ 応募技術の従来技術との比較
- ・ 応募技術の導入効果（従来技術に対するコスト削減効果、省エネ効果、温室効果ガス削減効果、創エネ効果等）
- ・ 応募技術の開発状況、開発上の課題

- ・応募技術の市場性（例：当該技術の適用条件に合致すると想定される処理場数）
- ・J Sとの共同研究を希望する理由
- ・関連する特許等の取得状況
- ・その他必要な事項

4) 研究計画

公募者が想定する研究計画について、以下の事項を記載して下さい。

- ・研究実施項目
- ・実験装置、器具等
- ・実験方法（実験条件、測定項目等）
- ・その他必要事項

5) 研究スケジュール

応募者が想定する研究実施期間、ならびに各年度の研究スケジュールを記載して下さい。なお、研究期間については、実験データ取得後、報告書の取りまとめの期間を考慮し、適切に設定して下さい。また、研究スケジュールについては、主要な研究実施項目毎に示して下さい。

6) 研究の実施場所

JS 試験研究施設（技術開発実験センター）の利用を希望される場合は、その旨を記載して下さい。J S 試験研究施設以外の場所で実験を行う場合には、実施予定場所を記載して下さい。（未定の場合はその旨を記載）

7) 研究代表者及び研究担当者

複数者が共同で申請する場合、すべての者について記載して下さい。

8) 連絡担当者及び連絡先

複数者が共同で申請する場合、すべての者について記載して下さい。なお、連絡先については、住所、電話番号、電子メールアドレスを記載して下さい。

9) その他

- ① 応募技術に関連して、他機関との共同研究等の実績がある場合、当該共同研究と本提案の関係、研究成果の取扱い等について記載して下さい。
- ② その他特記すべき事項があれば、自由に記入して下さい。

10) 添付資料

応募技術に関して既往に実験データ、発表論文等があれば、適宜添付して下さい。

2. 応募期限及び資料提出先等

1) 応募期限

令和4年8月29日より受付を開始し、以下の期限毎に共同研究者を選定します。なお第2次以降に応募を予定している場合は、公募型共同研究応募表明書（別記第3）を第1次締め切りに合わせて提出して下さい。

応募締切	期限
第1次	令和4年9月30日(金) 17:30
第2次	令和4年11月18日(金) 17:30
第3次	令和5年2月10日(金) 17:30
第4次 (公募終了)	令和5年4月28日(金) 17:30

2) 提出部数

- ・共同研究応募申請書(別記第1) 1部
- ・技術概要書(別記第2) (社名等の記載 有・無の2種類) 各1部
- ・技術資料 (社名等の記載 有・無の2種類) 各1式
- ・会社定款又は会社経歴書 1部

3) 提出先

下記まで電子データ(PDF)で提出して下さい。

日本下水道事業団 技術開発室

E-mail: gikai@jswa.go.jp

3. 技術資料提出後の予定

1) 提案内容に関するヒアリング

応募者に対して、提案内容に関するヒアリングを実施します。ヒアリングの詳細な時刻については、後日連絡します。

2) 選定方法

応募者の提出した技術資料およびヒアリング結果により、下記の5つの評価項目で選定を行います。

- ① 開発条件への対応：応募者の提案技術が、JSの提示した開発条件に対応できるか
- ② 開発の余地：応募者の提案技術に、実現可能な開発要素が残っているか
- ③ 研究方法・手法：応募者の提案する研究方法・手法等が、適切であるか
- ④ 期待される成果：応募者の提案技術により、下水道技術として、新規かつ有益な研究成果を得ることが期待できるか
- ⑤ 実用化の可能性：応募者の提案技術が、共同研究完了後、JS新技術選定等、実用化の可能性があるか

3) 選定結果の通知

共同研究者の選定結果は、決定後申請者に文書にて通知します。

4. その他

提出された技術資料については、共同研究者の選定のみ用い、その他の用途には用いません。また、その取扱いについては、応募者の知的財産権の保護に十分な配慮を行いますので、貴社において必要と認める場合には、技術資料の提出の際に申し出て下さい。

5. 問い合わせ先

本作成要領、その他共同研究者募集全般についてのお問い合わせは下記にお願いします。

日本下水道事業団 技術開発室

TEL 03-6361-7854

別記第1

令和 年 月 日

日本下水道事業団
理事長 森岡 泰裕 殿

申請者名
代表者氏名 (公印省略)
住 所

公募型共同研究応募申請書

日本下水道事業団との共同研究を実施したいので、下記のとおり、共同研究者の募集に応募申請します。

記

- 1 共同研究課題名
脱炭素社会実現に向けたバイオガス利活用技術及び嫌気性消化技術の開発
- 2 技術概要書 (別添)
- 3 技術資料 (別添)
- 4 会社定款又は会社経歴書 (別添)
- 5 事務担当者名及び連絡先
 - ・ 担当者 (所属、氏名)
 - ・ 住所
 - ・ 電話、FAX、電子メールアドレス

〔 6 特記事項
知的財産権の扱いについてなど、特に申し出るべき事項があれば記入して下さい。 〕

別記第2

技 術 概 要 書

1. 会社名

〇〇〇〇〇株式会社

2. 共同研究課題

脱炭素社会実現に向けたバイオガス利活用技術及び嫌気性消化技術の開発

3. 開発条件

4. 提案技術の概要

- (1) 技術の概要
- (2) フローシート
- (3) 適用範囲
- (4) 効果
- (5) ……………

} 記載内容の例

注1) 必ずA-4用紙1枚に見易くまとめて下さい。

注2) フォントはMS明朝、フォントサイズは11にして下さい。

注3) 商標登録された製品名等は記載しないようにして下さい。

注4) 社名を空白とした技術概要書もご用意下さい。

別記第3

令和 年 月 日

日本下水道事業団

技術開発室長 弓削田克美 宛

表明者名

代表者氏名

(公印省略)

住 所

公募型共同研究応募表明書

日本下水道事業団との共同研究の実施を希望するので、下記のとおり、共同研究者の募集に応募することを表明します。

記

1 共同研究課題名

脱炭素社会実現に向けたバイオガス利活用技術及び嫌気性消化技術の開発

2 応募予定締め切り 第2次 第3次 第4次 未定

3 事務担当者名及び連絡先

- ・ 担当者（所属、氏名）
- ・ 住所
- ・ 電話、FAX、電子メールアドレス